

熊本県立八代高等学校 第1学年「総合的な探究の時間」の指導と評価計画

八代高校の「総合的な探究の時間」の目標（第2の目標）

- ①地域や社会の物事に関わる探究の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、社会に対する概念を多角的に形成し、課題を解決することが地域や社会の発展に資することに気付くようにする。（知識及び技能）
- ②地域や社会と自分自身との関わりの中で探究課題を見だし、課題解決のための情報を収集し、物事の連関を捉えながらそれらを論理的に整理・分析し、まとめた内容を効果的に発信することができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）
- ③地域や社会と繋がり、多様な意見を取り入れながら、主体的・協働的に課題を解決するとともに、創造性と使命感を持って、よりよい地域や社会の実現に貢献する態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

内容のまとめり			
目標を実現するにふさわしい探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	(1) 知識及び技能	(2) 思考力, 判断力, 表現力等	(3) 学びに向かう力, 人間性等
地域を知り、地域と主体的に関わり合い、地域と連携した探究活動を行うことにより、グローバル人材・グローバル人材を目指す	<p>ア【社会課題を知る力】 SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解する。</p> <p>イ【情報を収集し整理する力】 文献やインターネット、インタビュー等でさまざまな情報を収集し、整理する。</p> <p>ウ【情報を関連付ける力】 得たさまざまな情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、物事同士を関連付けたり分類したりする。</p>	<p>エ【「問い」を設定する力】 自らの興味関心に引き寄せた地域社会の現状や課題を見つけ出し、その内容に合わせて探究する「問い」を設定する。</p> <p>オ【解決策を予想する力】 設定した「問い」の解決策を予想し、それに関する情報を収集する。</p> <p>カ【解決策を検証する力】 予想した解決策を地域に出向いて実践する中で、解決策の内容を検証する。</p> <p>キ【要約する力】 得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめる。</p> <p>ク【構成する力】 得た情報や伝えたい内容を、表や図を効果的に用いてまとめる。</p> <p>ケ【論理的にまとめる力】 伝えたい内容を論理的に構成し、表や図を効果的に用いながら、参考資料も適切に提示してまとめる。</p>	<p>コ【協力する力】 仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組む。</p> <p>サ【自分事として捉える力】 仲間や地域の人たちと繋がる中で、地域課題を自分事として捉える。</p> <p>シ【多様な他者と協働する力】 仲間や地域の人たちと繋がり、他者の意見を受け入れ尊重しながら探究に取り組む。</p>

探究課題	内容のまとめりごとの評価規準		
	評価の観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>地域を知り、地域と主体的に関わり合い、地域と連携した探究活動を行うことにより、グローバル人材を目指す</p>	<p>ア【社会課題を知る力】 SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解している。</p> <p>イ【情報を収集し整理する力】 文献やインターネット、インタビュー等でさまざまな情報を収集し、整理している。</p> <p>ウ【情報を関連付ける力】 得たさまざまな情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、物事同士を関連付けたり分類したりしている。</p>	<p>エ【「問い」を設定する力】 自らの興味関心に引き寄せた地域社会の現状や課題を見つけ出し、その内容に合わせて探究する「問い」を設定している。</p> <p>オ【解決策を予想する力】 設定した「問い」の解決策を予想し、それに関する情報を収集している。</p> <p>カ【解決策を検証する力】 予想した解決策を地域に出向いて実践する中で、解決策の内容を検証している。</p> <p>キ【要約する力】 得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめている。</p> <p>ク【構成する力】 得た情報や伝えたい内容を、表や図を効果的に用いてまとめている。</p> <p>ケ【論理的にまとめる力】 伝えたい内容を論理的に構成し、表や図を効果的に用いながら、参考資料も適切に提示してまとめている。</p>	<p>コ【協力する力】 仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組んでいる。</p> <p>サ【自分事として捉える力】 仲間や地域の人たちと繋がる中で、地域課題を自分事として捉えている。</p> <p>シ【多様な他者と協働する力】 仲間や地域の人たちと繋がりを、他者の意見を受け入れ尊重しながら探究に取り組んでいる。</p>

1 学年の単元内容

単元名	単元内容		
	育成を目指す具体的な資質・能力		
	(1) 知識及び技能	(2) 思考力, 判断力, 表現力等	(3) 学びに向かう力, 人間性等
八代 (県南) SDG s の視点から八代 (県南) 地域まわりの考えを 地域を知り, 主体的に地域の人々と関わり合いながら,	<p>ア【社会課題を知る力】 SDG s の視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解する。</p> <p>イ【情報を収集し整理する力】 文献やインターネット、インタビュー等でさまざまな情報を収集し、整理する。</p> <p>ウ【情報を関連付ける力】 得たさまざまな情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、物事同士を関連付けたり分類したりする。</p>	<p>エ【「問い」を設定する力】 自らの興味関心に引き寄せた地域社会の現状や課題を見つけ出し、その内容に合わせて探究する「問い」を設定する。</p> <p>オ【解決策を予想する力】 設定した「問い」の解決策を予想し、それに関する情報を収集する。</p> <p>カ【解決策を検証する力】 予想した解決策を地域に出向いて実践する中で、解決策の内容を検証する。</p> <p>キ【要約する力】 得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめる。</p> <p>ク【構成する力】 得た情報や伝えたい内容を、表や図を効果的に用いてまとめる。</p> <p>ケ【論理的にまとめる力】 伝えたい内容を論理的に構成し、表や図を効果的に用いながら、参考資料も適切に提示してまとめる。</p>	<p>コ【協力する力】 仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組む。</p> <p>サ【自分事として捉える力】 仲間や地域の人たちと繋がる中で、地域課題を自分事として捉える。</p> <p>シ【多様な他者と協働する力】 仲間や地域の人たちと繋がり、他者の意見を受け入れ尊重しながら探究に取り組む。</p>

1 学年の単元の評価規準

単元名	単元の評価規準		
	評価の観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
八代（県南）SDGsの視点から八代（県南）地域を知ら、主体的に地域の人々と関わり合いながら、地域まわちづくりを考える	<p>ア【社会課題を知る力】 SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解している。</p> <p>イ【情報を収集し整理する力】 文献やインターネット、インタビュー等でさまざまな情報を収集し、整理している。</p> <p>ウ【情報を関連付ける力】 得たさまざまな情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、物事同士を関連付けたり分類したりしている。</p>	<p>エ【「問い」を設定する力】 自らの興味関心に引き寄せた地域社会の現状や課題を見つけ出し、その内容に合わせて探究する「問い」を設定している。</p> <p>オ【解決策を予想する力】 設定した「問い」の解決策を予想し、それに関する情報を収集している。</p> <p>カ【解決策を検証する力】 予想した解決策を地域に出向いて実践する中で、解決策の内容を検証している。</p> <p>キ【要約する力】 得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめている。</p> <p>ク【構成する力】 得た情報や伝えたい内容を、表や図を効果的に用いてまとめている。</p> <p>ケ【論理的にまとめる力】 伝えたい内容を論理的に構成し、表や図を効果的に用いながら、参考資料も適切に提示してまとめている。</p>	<p>コ【協力する力】 仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組んでいる。</p> <p>サ【自分事として捉える力】 仲間や地域の人たちと繋がる中で、地域課題を自分事として捉えている。</p> <p>シ【多様な他者と協働する力】 仲間や地域の人たちと繋がり、他者の意見を受け入れ尊重しながら探究に取り組んでいる。</p>

3 指導と評価の計画 (全35時間)

1年次 (全35時間)						
単元 時間	目標 (時数)	重点 (観点)	指導方法	評価規準 (B規準)	評価方法	記録
あたらしいもの SDGsを学ぶ の見方を知る (5)	仲間作りプログラム (2) 【協力する力】 仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組む。	態・コ	・アイスブレイク ・説明(ICTを活用) ・課題解決(グループワーク)	仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組んでいる。	成果物	
	探究オリエンテーション (2) 【社会課題を知る力】 SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解する。	知・ア	・説明(ICTを活用) ・課題解決(グループワーク)	SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解している。	成果物	
	データ活用でSDGs (1) 【情報を収集し整理する力】 文献やインターネット、インタビュー等でさまざまな情報を収集し、整理する。	知・イ	・課題解決(個別, グループワーク)	文献やインターネット、インタビュー等でさまざまな情報を収集し、整理している。	成果物	
新しいもの SDGsで課題発見 の見方を活用する (8)	SDGsとやっしろ やっしろを知る (4) 【社会課題を知る力】 SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解する。	知・ア	・説明(ICTを活用) ・課題解決(グループワーク)	SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解している。	成果物	
	課題発見ライブラリー (2) 【社会課題を知る力】 SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解する。	知・ア	・課題解決(グループワーク)	SDGsの視点をもとに、地域社会の現状や課題を理解している。	成果物	○
	課題発見共有 (2) 【要約する力】 得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめる。	思・キ	・説明(ICTを活用) ・課題解決(グループワーク)	得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめている。	成果物	

課題研究 コース別プロジェクト (20)	コース別プロジェクト①・②(2) 【要約する力】 得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめる。	思・キ	・課題解決 (個別, グループワーク)	得た情報や伝えたい内容を、相手に伝わる表現でまとめている。	成果物	
	コース別プロジェクト③～⑧(6) 【協力する力】 仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組む。 【「問い」を設定する力】 自らの興味関心に引き寄せた地域社会の現状や課題を見つけ出し、その内容に合わせて探究する「問い」を設定する。	態・コ 思・エ	・校外活動 (グループ) ・課題解決 (個別, グループワーク)	仲間や地域の人たちと繋がりながら、主体的に探究に取り組んでいる。 自らの興味関心に引き寄せた地域社会の現状や課題を見つけ出し、その内容に合わせて探究する「問い」を設定している。	教師による観察 成果物	○ ○
	コース別プロジェクト⑨・⑩(2) 【構成する力】 得た情報や伝えたい内容を、表や図を効果的に用いてまとめる。	思・ク	・課題解決 (個別, グループワーク)	得た情報や伝えたい内容を、表や図を効果的に用いてまとめている。	成果物	○
	コース別プロジェクト⑪ 意見交流会(1) 【解決策を予想する力】 設定した「問い」の解決策を予想し、それに関する情報を収集する。	思・オ	・発表(スライド) ・相互評価 ・課題解決 (グループワーク)	設定した「問い」の解決策を予想し、それに関する情報を収集している。	成果物	○
	コース別プロジェクト⑫ 意見交流会ふり返り(1) 【情報を関連付ける力】 得たさまざまな情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、物事同士を関連付けたり分類したりする。	知・ウ	・課題解決 (グループワーク)	得たさまざまな情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、物事同士を関連付けたり分類したりしている。		

	<p>コース別プロジェクト⑬～⑯ (4)</p> <p>【解決策を検証する力】 予想した解決策を地域に出向いて実践する中で、解決策の内容を検証する。</p> <p>【自分事として捉える力】 仲間や地域の人たちと繋がる中で、地域課題を自分事として捉える。</p>	<p>思・カ</p> <p>態・サ</p>	<p>・課題解決 (個別, グループワーク)</p>	<p>予想した解決策を地域に出向いて実践する中で、解決策の内容を検証する。</p> <p>仲間や地域の人たちと繋がる中で、地域課題を自分事として捉えている。</p>	<p>教師による観察 成果物</p>	<p>○</p> <p>○</p>
	<p>コース別プロジェクト⑰・⑱(2)</p> <p>【多様な他者と協働する力】 仲間や地域の人たちと繋がり、他者の意見を受け入れ尊重しながら探究に取り組む。</p>	<p>態・シ</p>	<p>・課題解決 (個別, グループワーク)</p>	<p>仲間や地域の人たちと繋がり、他者の意見を受け入れ尊重しながら探究に取り組んでいる。</p>	<p>教師による観察</p>	<p>○</p>
	<p>コース別プロジェクト⑲・⑳ 成果報告会(2)</p> <p>【論理的にまとめる力】 伝えたい内容を論理的に構成し、表や図を効果的に用いながら、参考資料も適切に提示してまとめる。</p>	<p>思・ケ</p>	<p>・発表(スライド) ・相互評価</p>	<p>伝えたい内容を論理的に構成し、表や図を効果的に用いながら、参考資料も適切に提示してまとめている。</p>	<p>成果物</p>	<p>○</p>
<p>1年間の振り返り(2)</p>	<p>1年間の振り返り(2) 自己評価と教師による評価を付き合わせて面談を行い、1年間の探究活動を振り返る。</p>		<p>・面談</p>			